

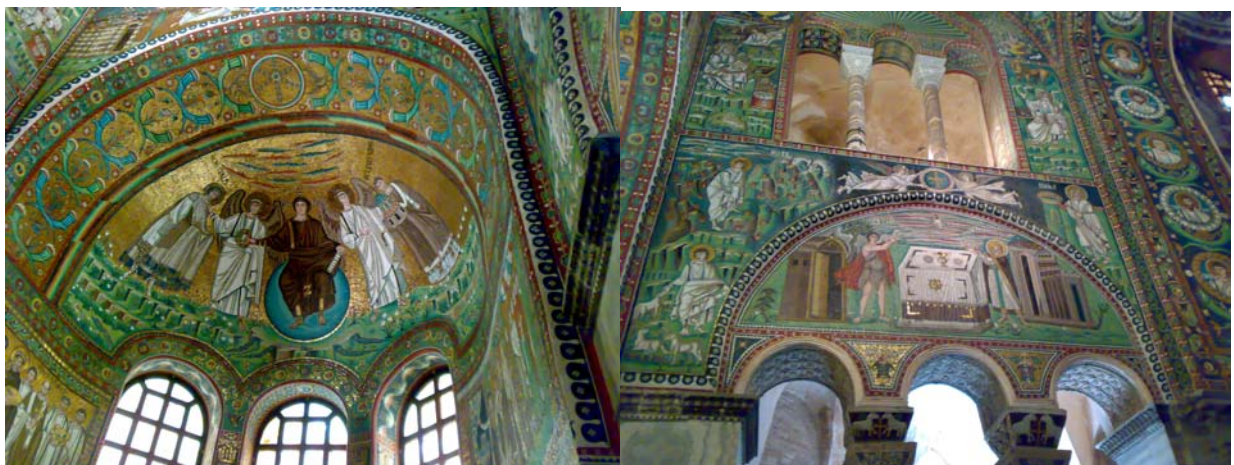
ボローニャ (Bologna) +ラヴェンナ +リミニ

ウルビーノから真っ直ぐにミラノに戻るのもったいないので、途中、寄り道です。寄り道するところはいっぱいありますが、どうしても、もう一度、サン・ヴィッターレ聖堂のモザイクを見たかったので、ラヴェンナはまず決まりました。ペサーロからラヴェンナに行くにはリミニで乗り換えですので、次にリミニが決まり、ミラノへの帰りが遅くならないようにボローニャからユーロスターを利用することにしたので、最後にボローニャ立ち寄りが決まりました。リミニとラヴェンナは、今回で2度目ですが、ボローニャは、度々、立ち寄ってはいるのですが、街をじっくりと見たことがありません。近くて遠い街だったのです。

リミニは、やはり、アウグストスの門です。紀元前 27 年に建設された古代ローマの門は、今でもこの街の代表的な建設物です。そして、不思議な教会であるマラスティアーノ教会は忘れられません。リミニは他にも見所がいっぱいの街ですが、既に報告済みなので省きます。



ラヴェンナの魅力は、なんとと言ってもサン・ヴィッターレ聖堂のモザイクです。これだけは、ここに来なければ見る事が出来ません。これを見たときには、誰もが、ここまで来て良かったと思うのではないかと想像します。ラヴェンナについても既に報告済みなので省きます。



さて、ボローニャです。ボローニャの街が大きくて人口が多いことは知っていましたが、これほど見所の多い街だとは思っていませんでした。ミラノとは全く違う雰囲気の漂う街です。その一番大きな

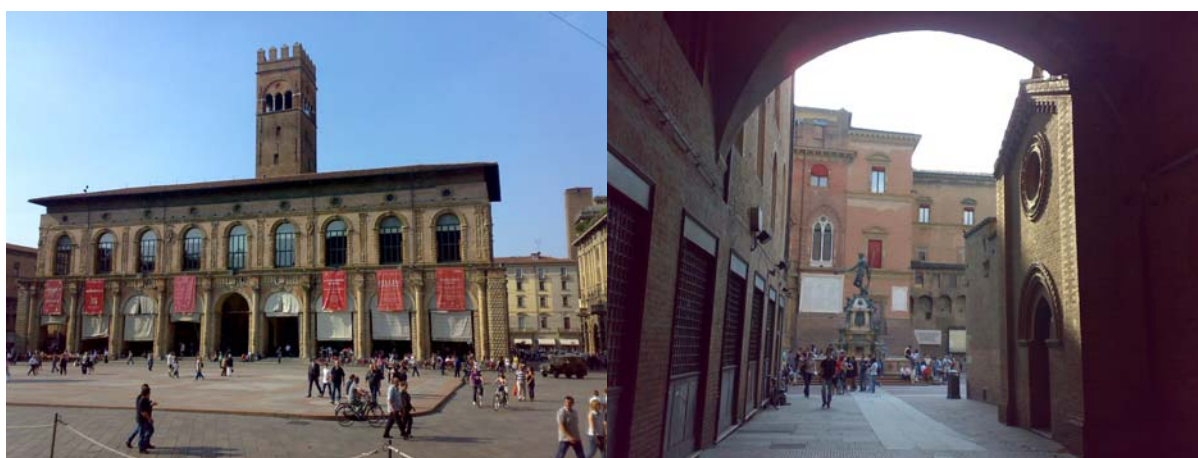
理由は、ポルチコです。ここはポルチコの街なのです。雨が降り出すとミラノでよく見かける街頭の傘売りはここでは商売になりません。街中にあるポルチコの下に入れば雨に濡れることがないからです。ボローニャのポルチコは、ベルガモ、パルマやオルタ湖と共に、次の世界遺産への登録を目指して、イタリアの世界遺産暫定リストに含まれています。また、ポルチコはショッピングをする女性たちの強い見方でもあります。この街は、本当にショッピングする人たちでいつもあふれています。



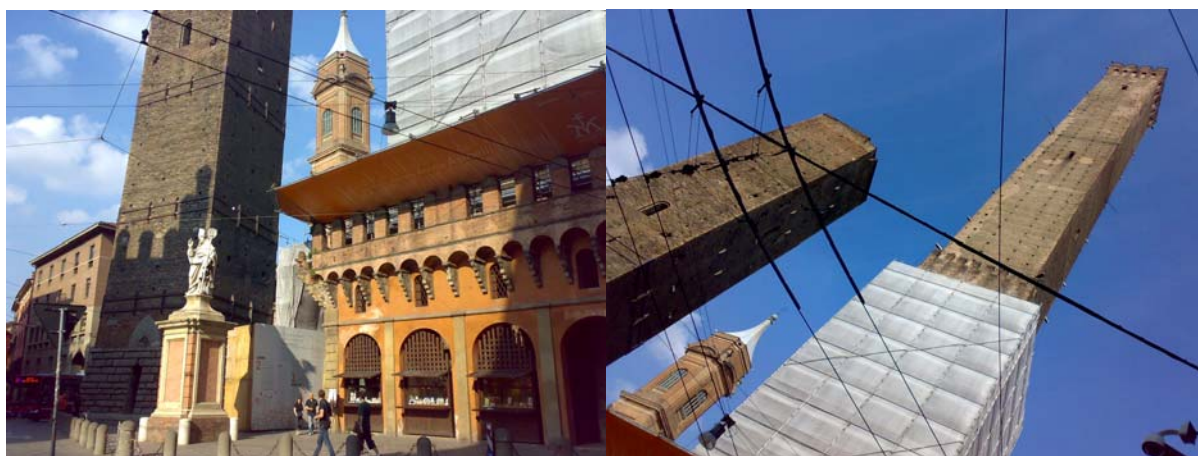
街の中心はマッジョーレ広場です。ここにはこの街の誇りでもあるサン・ペトロニオ大聖堂があります。ミラノのドゥオモには及びませんが、その大きさにはびっくりしました。この大きな大聖堂は、まだ未完成なのです。完成させるのにあと何年かかるのか想像も出来ません。多分、永久に未完成のままなのではないでしょうか。この大聖堂の床には 18 世紀の天文学者が設計した日時計があります。



この大きな広場は、街の人の憩いの場というよりは街のシンボルなのだと思います。この日も、たくさんの方が広場に佇んでいました。広場の舞台では歌に踊りと広場の人たちを楽しませてくれます。

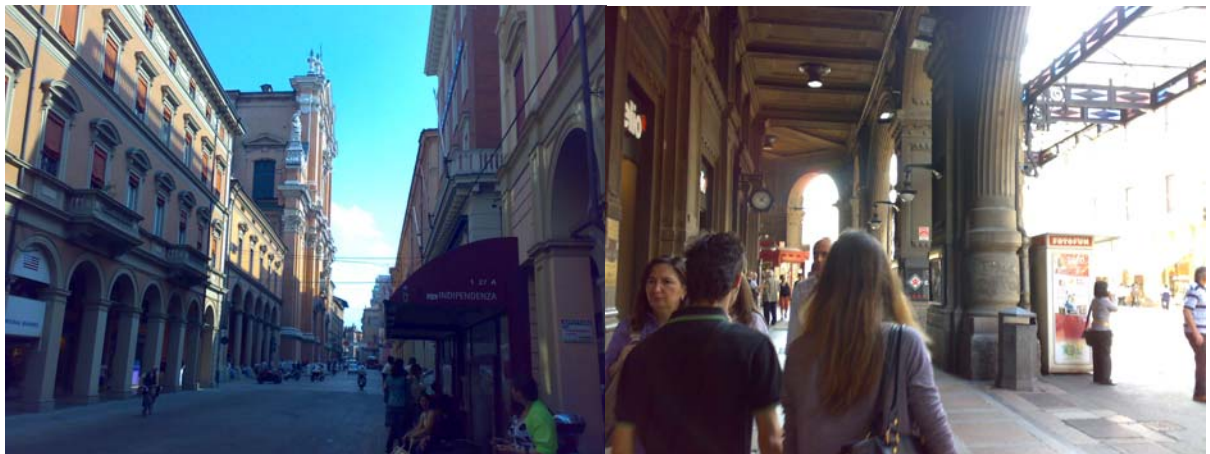


そして、ボローニャには斜塔もあります。98メートルのアシネッリ塔の直ぐ横に、半分の高さですが、今にも倒れそうなガリセンダ塔があります。マッジョーレ広場からこの2つの塔までの間は、この街の一番にぎやかな通りです。ここは、イタリアの渋谷だったのです。ボローニャは、ミラノでは感じる事が出来ない雰囲気を持った街です。



街の中心部を歩きまわった後、マッジョーレ広場からボローニャ駅までは、1.5から2キロありますが、インディペンデンス通りのボルチコのアーケードが続いています。もちろん、アーケードにはお

店も並んでいます。ショッピングの好きな人なら、店を覗きながら歩いているといつの間にか駅までついてしまうのです。雨も全く関係のない街なのです。



ボローニャまではレジョナーレでも行くことができますが、やはり、ミラノ中央駅から1時間ちょっとで着いてしまうユーロスターが便利です。料金は41ユーロとちょっと高いのですが、1時間に1本あるので、ボローニャを身近な街に感じさせてくれます。夜までボローニャで遊んでもミラノに戻るのには訳ありませんから、ボローニャまで来ればミラノに戻ったような気分です。この日も7時40分のユーロスターでミラノに戻り、ボローニャから2時間でアパートまで着いてしまいました。但し、この時期、日曜日の夕方から夜にかけて、ミラノ行きのユーロスターは非常に混んでいますので、インターネットで予約をしておいたほうが良いと思います。

ウルビーノからの旅程は、ウルビーノを朝の9時35分発のバス(2.75ユーロ)でペサーロ駅前着が10時45分、ペサーロを10時51分発のIC(6.5ユーロ)でリミニ到着が11時20分、リミニ発12時30分のレジョナーレ(3.8ユーロ)でラヴェンナ到着が1時25分、ラヴェンナ発3時31分のレジョナーレ(5.8ユーロ)でボローニャ着が4時54分です。バス以外のチケットは、出かける日の朝、ミラノ中央駅で全部購入しておきました。運の良いことに、バス、列車ともほとんど定刻どおりでしたので、結構、ぎりぎりの乗り継ぎもありましたが、問題はありませんでした。もちろん、この日は、昼食をレストランで取る時間はなく、駅構内のマックで購入したパンと飲み物を列車内で食べています。